

パネル討論 プラットフォーム化の功績と今後の課題

モデレータ：村上和彰（九州大学）

パネリスト：岩井明史（株式会社デンソー）

梶本一夫（パナソニック株式会社）

菅原崇之（テンシリカ株式会社）

宮崎昌浩（日本テキサス・インスツルメンツ株式会社）

あらまし この数年、システム LSI の新しい設計開発環境として、多くの半導体メーカーがプラットフォーム化に取り組んできた。その発展と応用は目覚ましく進展しており、プラットフォーム設計に基づく製品開発も実用化レベルに達している。本パネルでは、プラットフォーム化に関する当初の目的と理想像を振り返り、現在までの成果及び果たした功績と立塞がる現実、状況の変化、及び浮び上がった課題を明らかにすると共に、今後進むべき方向性を議論する。

キーワード プラットフォーム、システム LSI